

冬休み号



令和2年度 第10号

発行 学校法人南嶺学園
ちよがおか幼稚園

今年も残り少なくなりました。12月を迎え、1年の過ぎゆく早さを今年には特に感じているのではないのでしょうか？

さて、新型コロナウイルスの影響で私達の生活は自粛と自制に努める日々で、考え方まで大きく変わりました。園としても6月から徐々に保育を手探りで始め、日々TVや医療関係者の言葉に耳を傾け、現場で子ども達の様子を見ながら模索の日々であったように思います。

3密を防ぐことで園全体での活動は極力避け、クラスごとに園外散歩、公園に行く時間をとり、今まで気づかなかった自然の移りに目を向け、又、落ち葉、木の実で発想豊かな作品を作る時間も増えました。園庭での遊びを充実させ、身体を十分に動かし新しいことに挑戦、遊び込む経験をタップリできたことは大きな収穫でした。

コロナだからと後ろ向きにならず、職員も保育に何が大切か、固定観念にとらわれず柔軟な対応、発想を変え、今だからできる保育を考えていくことをつくづく感じました。冬休みに家族と過ごす中で子ども達にとって、何が大切かじっくりと考えるチャンスとしてはいかがでしょうか。どうぞ皆様良いお年をお迎え下さい。



終業式〔12月24日(木)〕

服装は園指定の制服を着用して下さい。(白いポロシャツと白いハイソックス)



3学期は

令和3年1月6日(水)から始まります。

1月7日(木)から一日保育で給食です。

川幼協研修大会 (休園)

1月20日(水)に川崎市幼稚園協会の職員研修大会があります。当日は、職員が終日研修日となりますので、休園とさせていただきます。尚、預かり保育は行います。

公開保育のお知らせ

〈年中〉 リトミック 2月18日(木)

〈年少〉 リトミック 3月11日(木)

参観方法などの詳細は次回の園だよりで。

冬休みを迎えて

25日から冬休みに入ります。わずか2週間程の休みですが、1年中で一番慌ただしいこの時期。うっかりすると忙しさにまぎれて、子どもの面倒を見るのを忘れがちになります。お正月は望ましい心がまえや態度、習慣を作る絶好の機会でもありますので、このチャンスを生かしたいものです。次のことに特に留意されて、有意義な冬休みを送ってください。

《きまりのよい生活》

クリスマス、歳末、年始と気ぜわしい毎日ですが、今まで積みあげてきた生活のリズムをくずさないで、規則正しい生活を心がけてください。

《あいさつ》

暮と正月は、家族以外の方と接する機会が多くなります。来客の時、他家を訪問した時など、挨拶や子どもなどの簡単な礼儀作法、人との交わり方など教えておくといいでしょう。

《お正月のあそび》

お正月は家族全員揃い、楽しいひとときを過ごす絶好の機会です。日本古来の伝統的なあそび(カルタ、トランプ、すごろく)などを楽しみ、生活経験を広げるとよいと思います。年賀状を見たり、書いたり、文字に興味をもたせるにもよい時期です。

《お手伝い》

子ども達に手伝いをさせることも必要ですし、役立つことは子ども達にとって何より嬉しいことです。しかしそれ以上に大切にしたいことは、子どもにやれる「仕事」を「仕事」として課することです。「手伝い」ではなく「仕事」として位置づけ、分担させることです。(おもちゃ、絵本などの整理)

家族の一員としての役割を果たす喜びを味わせ、社会性を育てるチャンスでもあります。



《事故に注意》

子ども達をとりまく環境が悪化しています。ひとり歩き、路上での遊び、公園での遊びなど、再度見直していただき、また親同士で連絡を取り合い、事故を未然に防ぐようお願いいたします。